

わが国最初期の塩ビ管

登録番号	第00009号		
登録年月日	平成20年10月9日	登録区分	第一種

名称 (型式等)	国産初期の硬質塩化ビニル管サンプル
所在地	愛知県東海市
	アロン化成株式会社 ものづくりセンター
所有者 (管理者)	アロン化成株式会社
製作者(社)	東亜合成化学工業
製作年	1951年
選定理由	日本で初期に製造された硬質塩化ビニルパイプのサンプルである。硬質塩化ビニルは軟質に比べ、成型加工が難しい。1951年9月13日、東亜合成化学工業株式会社の名古屋工場で、イギリス製押し出し成型機で、イギリス人技師の指導により初めて生産されたのが、日本の塩化ビニルパイプの始まりといわれる。本資料は、それから間を置かず、生産されたもののサンプルとして、同社に保管されてきた。塩化ビニルパイプは、水道管などに広く使われ、戦後の国民の生活と深くかかわりを持つようになった。
登録基準	ニーイ（国民生活の発展、新たな生活様式の創出に顕著な役割を果たしたもの）

公開・非公開	公開
写真	〔写真1〕 国産初期の硬質塩化ビニル管サンプル  〔写真2〕 硬質塩化ビニル管の押し出しに成功した時の記念写真（E・Gフィッシャー氏と） 
その他参考となるべき事項	